



平成 29 年 5 月 26 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 千 趣 会  
 代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 星 野 裕 幸  
 (コード番号 8165 東証 第一部)  
 問 合 せ 先 取 締 役 執 行 役 員 経 営 企 画 担 当  
 内 藤 剛 志  
 (TEL 06-6881-3220)

**ニッセイファルマ・コスメティックス株式会社の株式取得の基本合意書締結に関するお知らせ**

株式会社千趣会(本社：大阪府大阪市北区 代表取締役社長 星野 裕幸、以下千趣会)は、平成 29 年 5 月 26 日開催の取締役会にて、ニッセイグループの日本製薬株式会社の 100%子会社である化粧品製造・販売事業等を手掛けるニッセイファルマ・コスメティックス株式会社（以下 NPC 社）の株式を取得することについて、日本製薬株式会社との間で基本合意書を締結いたしましたので、お知らせいたします。なお、今後日本製薬株式会社とは、本件を通じ、企業間連携・協業等の可能性を模索するための協議を行っていく予定です。

**1. 株式の取得の理由**

当社は、カタログやオンラインショップを通じた通信販売事業「ベルメゾン」を中心に、「ウーマン スマイル カンパニー」をビジョンとしてより多くの女性に笑顔を届ける「唯一無二」の企業を目指し、女性のライフステージに合わせた様々な事業を展開しております。

NPC 社は、健康と美しさをサポートする自然基礎化粧品ブランド「リスブラン」をメインにその他ブランドと共に店舗を中心とした様々な販売ルートで化粧品分野での拡大をしております。当社コスメ事業において商品力の高い商材を導入することで事業の強化と拡大を目指すため、今回、株式取得(子会社化)の基本合意書を締結するに至りました。

今後は、当社グループの通信販売事業が持つオムニチャネルおよび販売プロモーションノウハウやインフラ(物流拠点及びコールセンター)を活用することで、さらなる成長拡大を見込み、グループ全体としてシナジー効果が得られるものと考えております。

**2. 異動する子会社（ニッセイファルマ・コスメティックス株式会社）の概要**

(1)	名 称	ニッセイファルマ・コスメティックス株式会社	
(2)	所 在 地	山梨県北杜市長坂町渋沢 725 番地 1	
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 中村 眞澄	
(4)	事 業 内 容	医薬品、医薬部外品、化粧品、歯磨き、浴用剤および石鹸類の製造、売買ならびに輸出入等	
(5)	資 本 金	100,000 千円	
(6)	設 立 年 月 日	平成 28 年 7 月 1 日	
(7)	大株主及び持株比率	日本製薬株式会社	100.00%
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません
		人 的 関 係	該当事項はありません
		取 引 関 係	該当事項はありません

### 3. 株式取得の相手先の概要

(1) 名 称	日水製菓株式会社	
(2) 所 在 地	東京都台東区上野3丁目23番9号	
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役社長執行役員 小野 徳哉	
(4) 事 業 内 容	医薬品、化粧品、健康食品等の製造、販売ならびに輸出入	
(5) 資 本 金	4,449,844 千円	
(6) 設 立 年 月 日	昭和10年4月6日	
(7) 純 資 産	30,884,774 千円 (平成29年3月31日時点)	
(8) 総 資 産	33,820,063 千円 (平成29年3月31日時点)	
(9) 大株主及び持株比率	日本水産株式会社 53.69%	
(10) 上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません
	人 的 関 係	該当事項はありません
	取 引 関 係	該当事項はありません
	関連当事者への該当状況	該当事項はありません

### 4. 取得株式数及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	0株 (議決権の数: 0個) (議決権所有割合: 0%)
(2) 取 得 株 式 数	10,000株 (議決権の数: 10,000個)
(3) 異動後の所有株式数	10,000株 (議決権の数: 10,000個) (議決権所有割合: 100%)

※取得価額については、相手先との守秘義務に基づき非開示とさせていただきますが、取得価額は当該会社の業績と財政状態を勘案し、双方協議のうえ合理的な調整のもと算定してまいります。

### 5. 日 程

(1) 基本合意決議日	平成29年5月26日
(2) 譲渡契約締結日	平成29年6月23日(予定)
(3) 株式譲渡実行日	平成29年6月30日(予定)

### 6. 今後の見通し

本件により、NPC社は当社の連結子会社となる見込みですが、今後の連結業績に与える影響につきましては、現時点では軽微であります。

以 上